Governor's Monthly Letter
ガバナー月信

2008－09年度　国際ロータリー第2770地区

会員の皆様には1年間大変お世話になりました。
有難うございます。

2009.7　Vol.13

〒330-0063　さいたま市浦和区高砂1－2－1－116　エイペックスタワー東館1階
TEL：048・827・0022　FAX：048・827・0011
E-mail：ri2770iwabuchi@plum.plala.or.jp

私の描くビジョン

2008－09年度ガバナー　岩渕　　均

一年間ガバナーを務めて感じたことは、「地区として中長期ビジョンを持つべきではないか」ということです。CLPを導入して以来、CLPのマニュアルに記載されているように、クラブに対して将来のビジョンを持って中長期計画を立てることをお願いしてきました。

これは、単年度制のメリットはメリットとして享受し、一方、クラブ運営方針のブレという単年度制のデメリットを、元・現・次会長あるいは委員長の連携、３年委員会の設置などを実施し、クラブ運営方針に継続性・首尾一貫性を持たすことによって補おうとするものです。

継続性・首尾一貫性の重要性は、全国34地区のガバナーの会議体である「ガバナー会」でも議論され、「ガバナー会」の諮問機関として、元・現・次ガバナーの連携を取った「ガバナー協議会」を設立しようということになりました。「ガバナー協議会」を設立することにより、日本のロータリー活動の活性化あるいは日本のロータリーの発展のために、大所・高所から提言することが可能になるというものです。

さて、私の描く極めて大まかな「地区の中長期ビジョン」は次の通りです(（　）内は、現状)。

会員数：3,000人超（2,600人）
クラブ当たり単純平均人数：40人（32人）
ロータリー情報ハンドブックの作成
公共イメージの向上（日本ロータリーとしての広報）
ローターアクトの活性化
ロータリー財団学友会の活性化

会員数

地区3,000人体制に復帰することを目指します。１クラブ平均40名とすると81クラブでは3,240人と3,000人を超えることになります。どのクラブも20人以上で発足しましたが、現在では発足当初の20人を下回るクラブがいくつかあります。RIは小規模クラブとして、これらのクラブの会員増強には表彰制度を設けました。10人以下のクラブが10人に達した時、同様に15人以下が15人、20人以下が20人に達した時に表彰をするというものです。今年度は５クラブが表彰対象になりました。これは素晴らしいことです。是非、次年度以降も増強に努力をお願い致します。

問題は20人以下のクラブがこのような表彰対象にならない期間が５年・10年と長く続くことです。そうしますとクラブの高齢化が進み、若い新会員の入会もだんだん進まなくなり、クラブの存続が危ぶまれるようにさえなります。今年度は、残念ながら白岡RCが解散しました。1998年には15人の会員がいましたが、2002年に９人となり、その後は５～８名と10名に戻ることはありませんでした。

一方、前年度末に吉川ロータリークラブと吉川イブニングロータリークラブが合併し、吉川ロータリークラブとして再スタートを切りました。年度始めは31名で５月末現在が32名ですから、１名とは言え増強に成功していることは高い評価を与えて良いのではないでしょうか。

そうみますと、20人を割ったクラブが一定の期間（何年が適当かは議論すべきことですが）経過しても尚、会員数が20人に戻らない場合は、親クラブあるいは兄弟クラブと合併の可能性について話し合うことにしてはどうでしょうか。合併せずにクラブが解散してしまうことは避けたいものです。

ロータリー情報ハンドブックの作成

ガバナーの指名を受ける前までは、ロータリー情報に特別な関心があるわけではありませんでしたが、ガバナーの指名を受けてからは、手続要覧、ロータリアン必携、ロータリー財団セミナーハンドブック、奉仕の一世紀（RI）、ロータリーの理想と友愛（ポールP.ハリス）、ロータリー・モザイク（ロータリー文庫）、ロータリーの源流（田中毅PGホームページ）ロータリーの心と原点（廣畑富雄PG）、ロータリーの森を歩く（大村北RC）、ロータリーの友、ロータ

リー情報マニュアル（2650地区）、ロータリー情報集（熊本グリーンRC）など、まとまった資料を読むようになりました。

しかし、当地区の編集によるものがあまりないので、将来的には当地区で編集委員会を構成し、「ロータリー・マニュアル」的なものを作りたいと思います。当地区にはかつて田中作次パストガバナーが中心となって「マイ・フレンド」を作られていましたが、その続きを作ることができれば、「地産地消」型の研修が可能になります。

公共イメージの向上

公共イメージの向上を図るには、広報活動を行い、広く大勢の人にロータリー活動を知っていただくことが必要です。しかし、現在のロータリーの活動はクラブ単位で行うことを原則としており、地区として広報活動することも例外的な活動となります。たまたま、RIがRI広報補助金の申請者を「地区」としているために、地区としてテレビや新聞に広報をしました。テレビ埼玉も埼玉新聞もそのテリトリーは埼玉県なので、隣の2570地区と合同で広報を行うことが出来ればスケール・メリットが活かせた訳ですが、残念ながら2570地区が乗ってこなかったので、当地区単独事業となりました。

仮に2570地区と共同で広報活動ができたとしても、埼玉県の地区だけでは、全国規模の広報を行うことはできません。

しかし若し、日本の34地区が共同歩調をとれば、全国規模のテレビや新聞に広告を出すこともできますし、インターネット上の広告も可能となります。公共イメージの向上を図るとすれば、日本のロータリーが共同して広報活動することが一番スケールメリットを享受できる良い方法だと考えます。

ローターアクトの活性化

当地区には、現在８つのローターアクトクラブがあります。一部のクラブは活発に活動していますが、その活動がロータリアンには知られていないクラブもありますし、会員の増強が思うように進んでいないクラブもあるようです。

ローターアクト提唱クラブの何人がローターアクトの例会に出席したでしょう。もっとローターアクトの活動に関心を持ってください。

ローターアクトを卒業後、ロータリーに入会された方がいます。ローターアクターはロータリアンの卵なのです。皆様のご子息・ご令嬢で30歳未満のお子さんをお持ちの方は、是非、ローターアクトに入会するようお薦め願います。

尚、当地区では、ローターアクト卒業後ロータリーに入会し易くなるように、ローターアクトの年齢引き上げ（35歳へ）を2010年の規程審議会へ提案しているところです。

R財団学友を中心とする新クラブの設立

R財団学友も有力な潜在的ロータリアンです。実は、R財団学友を中心とするロータリークラブは、既に、神奈川県に「かながわ湘南RC」が、大阪府に「大阪ネクストRC」が設立されておりますし、2008ー09年度には岐阜・愛知県及び福島県でも新クラブが設立されました。

当地区にも国際親善奨学生とGSEの学友が総勢300人もいますので、人数的には設立可能なのですが、学友会が積極的に動かないので、苦戦をしているところです。学友会の強化を図りながら新クラブ設立に繋げていかないといけないと考えます。

手続要覧の中には「ロータリー地区の活動ならびにその組織は、個々のロータリー・クラブがロータリーの綱領を推進するのを助けることを唯一の目的とするものであり、……」とあるので、地区が事業主体になれないようにも考える意見もありますが（前年度地区が主催した「ポリオ撲滅チャリティ・コンサート」に関してもそのような議論があった）、私は、地区がクラブに提唱しクラブがそれに同意すれば、地区が事業主体になって良いと考えますし、なによりスケール・メリット（32人のクラブでは出来ないけれども、2,600人が力を合せれば可能なこと）が期待できます。

ガバナーは一年で交代しますので、元・現・次ガバナーの連携の下、地区としての中長期ビジョンを描くことを提唱いたします。

以上が、一年間ガバナー職を務めて感じたことです。皆様に大変お世話になりましたことを重ねて感謝申し上げます。

第100回国際大会に参加して

2008－09年度ガバナー　岩渕　　均

国際大会開会式前の一風景

第100回の国際大会は６月21日～24日の４日間、イギリス第二の都市バーミンガムで開催されました。登録者数は15,000人に達する大きな大会となりました。今回の大会が特別であったのは、大会委員長が当地区のパストガバナーである田中作次氏であったことです。このため当地区から200人以上、日本全体では1,500人の登録がありました。

田中委員長は、開会式の挨拶で次のように述べられました。

「Good morning. On behalf of the 2009 Convention Committee, I welcome you to the 100 th Rotary International convention.

Every year since 1910, Rotarians have gathered together for an annual convention. Only 60 Rotarians attended the first convention in Chicago. But it was a very important event nonetheless. Those 60 Rotarians from 14 U. S. clubs established the National Association of Rotary Clubs.And this historic action set the stage for Rotary to expand and become the large and powerful organization that it is today.

The 1910 convention also started many fine traditions. It brought Rotarians from different clubs and regions together to enjoy fellowship and discuss the future.At the end of their meeting, those first convention goers sang Auld Lang Syne, which is a time-honored tradition that we will observe for the 100 th time later this week.

But before we get to our farewell song, we have many exciting events, entertainment, speeches, and fellowship opportunities planned for you. I would like to thank Convention Committee Vice-chair T.D.Griley, in particular, and the rest of the committee members for their hard work in organizing this milestone convention. I would also like to thank the Convention Promotion Committee headed by Ron Burton and the Host Organization Committee chaired by Brian Fuller. And of course, we are grateful to all the Rotarians in RIBI for showing us such a warm welcome.

At this time I would like to introduce the Chief Sergeants-at-Arms, Mike McCullough. The Sergeants -at-Arms are here to assist you and can be easily recognized by their yellow and red vests. I hope that all of you attending this convention will have the chance to explore our host city.It has been 25 years since we last visited Birmingham. Any of you who attended the 1984 convention will find a very different and more modern city with many fine restaurants, shops, museums, and other attractions.

You can see that we have much to do and think about this week. So let us now begin. It is my great pleasure to call to order this opening plenary session of the 100 th Rotary International Convention.」と、第１回大会の意義について紹介しました。

大会では午前中は、李東建 RI 会長、潘基文国連事務総長、ユニセフの親善大使を務める女優のミア・ファローさん、野生動物研究家で人道活動家としても著名なジェーン・グードル博士など著名人の講演が開かれ、午後はポリオ、母子死亡率の削減、水と衛生、識字率、公共イメージの向上、インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換、R財団の最新情報、等々、具体的事案を対象とした分科会が開催されました。

今回の講演では多くの講演者が「ポリオ撲滅」を訴えていました。

潘基文国連事務総長はポリオ撲滅について、「今こそ、撲滅を完遂するときです。世界中の各国政府の協力が必要とされています。私たちが手を合わせれば、ロータリーのビジョンを実現させ、次世代の子供たちにポリオのない世界をもたらすことができるのです」と述べられました。国際連合のトップがこのような発言をしてくれることはポリオ撲滅を目指すロータリアンにとって大変に心強いことです。

また、ミア・ファローさんは、自らが子供の時に

ポリオ撲滅について語るミア・ファロー

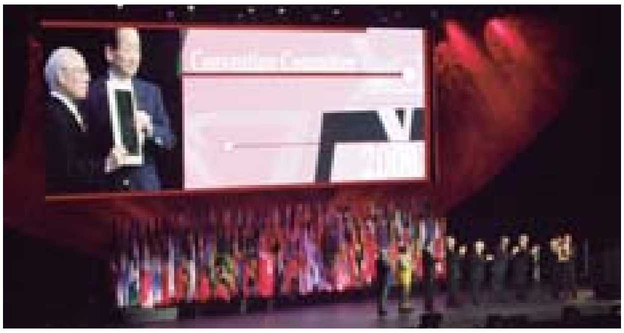
ポリオにかかった経験があるばかりでなく、インドから養子として迎えた子供もポリオに感染したということで、ポリオの撲滅については次のように語りました。「ポリオは恐ろしい病気です。あらゆる努力を払って撲滅しなければなりません。撲滅まであと一歩。最後の一押しが必要です」。

講演の内容について後日、RIのWEBサイトに公開されると思いますのでご一読願います。

閉会式は「イギリスのミュージカル」のオンパレードでした。ローバート・メドモア氏とリズ・ロバートソンさん主演による「マイ・フェア・レディー」、「オペラ座の怪人」、「マンマ・ミーア」、「メリー・ポピンズ」など本格的なミュージカルが演じられ、閉会式に参加したロータリアンは皆、歌と踊りに魅せられていました。

最後になりますが、大会前夜には「私のご苦労さん及び大塚ガバナーの激励会」には130人と大勢の方に祝福していただきまして有難うございます。イギリスで勉強中のR財団奨学生の参加があり、また、アメリカ、イギリス、ドイツのロータリアンやR財団学友の参加をいただき、国際色豊かな前夜祭となりました。これこそ正に、ロータリーの目指す国際理解・国際親善だったのではないかと思います。皆様一年間大変お世話になりました。有難うございます。

（一部、ロータリー・ジャパンのWEBサイトを引用または流用しました）



李東建 RI 会長から感謝状を受取る田中大会委員長

ロータリー財団国際親善奨学生と学友関係者と

イギリス雑感
－イギリスの鉄道に乗って－

日本の鉄道の優秀さは世界一だと思いますが、今回の世界大会に参加して、イギリスの鉄道もなかなかなものだと感じました。国際大会の交通手段としては通常、シャトルバスが多いようですが、バーミンガムの国際大会では、大会会場が市の中心部より15kmほど離れており、且つ、大会会場が鉄道駅近くにあるため、市の中心部からはシャトルバスの運行がなく、鉄道を利用するしか方法はありません。

乗車するには通常の乗客はチケットを購入しなければなりませんが、ロータリアンは特別扱いです。大会期間中は大会会場で受け取ったロータリーの名札を提示だけで、フリーパスです。気持ちいいですね。

乗車するまでは、列車が時刻通り運行されるかどうか心配していましたが、列車はほぼ時刻表通りに動いていました。速度も日本の電車と同じような速さです。車両も清潔で快適です。

私が何よりも感心したことは、「切符の改札がない」ことでした。目的地に着き、列車を降り、出口に向かって歩いていくと、いつの間にかショッピング街に入ってしまうのです。怪訝に感じ、振り返ってもやはり改札口はありません。切符を確かめる駅員もいません。機械の自動改札があり、駅員がいる日本の改札口と全然違います。この国には「不正乗車」というものはないのでしょうか。

自動改札不要、駅員不要とくれば、先ず、「コストがかからないな」と感じましたし、それ以上に、この国民は「紳士」であり、「お互いを信頼する大人の社会」が成り立っているのではないかと、いたく感心しました。

ただ、イギリス人の道路での横断の仕方を見ていると、必ずしも信号を守らず、赤信号の時でも左右を見て（車が通らない時は）さっさと渡るし、通常の交差点では歩行者よりも自動車優先なので、我々日本人の歩行者はビクビクしながら横断しなければなりません。車の運転と歩行者の横断を見ていると、必ずしも単純には「お互いを信頼する大人の社会が成り立っている」と言い切れない面もありました。

イギリス人をどのように理解したら良いのでしょう。どなたか分かる方がいれば教えてください。

岩渕

ライラ（ロータリー青少年指導者養成セミナー）研修報告（2530地区―2770地区合同開催）

ライラ委員会委員長　並木　幸治（川口北東 RC）

本年度ライラ研修は福島県（2530地区）と合同開催で行われました。

５月23日（土）～24日（日）２日間の日程でホテルリステル猪苗代に於いて開催されました。

当地区は合同開催、２日間の研修とも初めての体験で当日までどうなることかと大変心配しておりましたが、両地区の委員始め、関係者の皆様にご協力をして頂き、何事も無く成功に終わる事ができました。

言うまでもなく、RYLA はロータリー青少年指導者養成プログラムの頭文字を取ったもので、14～30歳までの若い人々の為のプログラムであり、国際ロータリーが1971年に公式に採用したものです。

今回の研修テーマは「医聖　野口英世を知ろう」で始まりました。

初日は大宮ソニックシティ脇へ集合し、バス３台で福島県に向かいました。両地区が野口英世記念館で合流、見学をし、研修宿泊地のホテルリステル猪苗代へ集合しました。

昼食後１時より開校式が行われました。

第2530地区味戸道雄・第2770地区岩渕均両ガバナーのご挨拶があり、続いて当地区の田村亮夫・高窪昭雄 PDG の挨拶を頂いた後、講師小桧山六郎氏による、医聖野口英世のお話を１時間20分お聞きしました。

休憩後、合同グループディスカッションが開催され、１～10グループに分け、両地区研修生４～５名が１つのグループとなり、それぞれのタイトルでディスカッションが始まりました。

タイトルは１グループ（企画力）、２グループ（実行力）、３グループ（決断力）、４グループ（問題発見力）、５グループ（問題解決力）、６グループ（段取力）７グループ（交渉力）、８グループ（行動力）、９グループ（指導力）、10グループ（統率力）

１時間30分と限られた時間内で素晴らしい意見が交換できたのではと思います。

その後屋外で、フィジカルアクティビティー（エアロビクス）が１時間行われ、お腹の空いたところで夕食のバーベキューを全員で楽しく交流を深めながら美味しく頂きました。

野口英世生家

全体研修風景

味戸ガバナー

岩渕ガバナー

田村担当諮問

高窪パストガバナー

金杉新世代部門委員長

2日目（24日）6：00起床　冷たい空気の中散策・ラジオ体操で始まり朝食後、前日のグループディスカッションの発表を行いました。

1～5グループの発表者は2770地区、6～10グループは2530地区、両地区による若者らしいいろいろなとらえ方で素晴らしい発表でした。

10時より閉校式が行われました。

第2770地区 PDG 田村亮夫担当諮問の講評を頂き、2日間の研修を終了しました。

その後地区交流会として白虎隊記念会館、飯盛山を見学しました。

昼食後、日新館を見学し、両地区解散となりました。

事前研修2回、現地1泊2日での研修ではありましたが、参加した研修生にとりましては大変意義のある経験を積まれたものと思います。また今回の合同開催で福島の方々と素晴らしい交流ができたと確信しております。

将来は指導的地位に立って社会の模範的役割を果たして頂きたいと思います。

両地区委員・関係者の皆様のご協力に対して深甚なる感謝の念を表する次第であります。

ロータリーの素晴らしい若者達へのプロジェクトとして RYLA が今後も継続し、発展できますことを祈念し、研修の報告とさせて頂きます。

野口英世に扮する講師とその講演

10班に分かれて「リーダーシップ」の要素をグループディスカッション

グループディスカッション発表

朝はエアロビクス体操

猪苗代湖スキー場のゲレンデにて

越谷南ロータリークラブ 創立35周年を振り返って

越谷南ロータリークラブ
会長　石田　国勝

越谷消防本部へアユタヤ RC より感謝状

越谷南ロータリークラブ創立35周年の記念式典に際しましては前年度より実行委員会を立ち上げ会員全員で準備を進めてまいりました。ところが私の不注意で年度直前に怪我をして入院してしまい、この先思いやられるなと思っていました。また下半期の初頭の正月にも暴飲暴食で胃腸を壊してしまい入院してご迷惑をお掛けしましたが、こうして無事に周年行事を振り返る事ができて会員仲間の皆様には大変感謝しています。

越谷南ロータリークラブは1974年６月28日、越谷ロータリークラブをスポンサーとして34名の会員により越谷・蒲生地区に創立され今年度は35周年に至ります。この間　歴代会長の下、ロータリーの理想のもと、会員相互の親睦を重点課題とし好意と友情を深め地域社会に対応した奉仕活動を図り今日に至りました。

今年度は35周年を迎えるにあたり地域社会に記念の時計塔の寄贈を越谷市蒲生駅東口に計画し実行致しました。市民の方々に喜んで頂いている事と思います。

次に海外交流の記念事業として我がクラブと交流のあるタイ国アユタヤロータリークラブにポンプ付き消防自動車を、ウドンターニロータリークラブに救急車を寄贈致しました。この計画には越谷市消防本部に協力要請を行いご理解を頂き実現致しました事を誠に感謝致します。

私どもロータリークラブの目的に沿い両国の国際親善に貢献する事と確信しております。

５月17日には浅草ビューホテルに於きまして越谷南ロータリークラブ創立35周年記念式典を盛大に執り行うことが出来ました。国際ロータ

皆で記念撮影

35周年実行委員長・片寄夫妻

岩渕ガバナー挨拶

石田会長挨拶

リー第2770地区ガバナー岩渕均様、越谷市長板川文夫様をはじめ多数のご来賓の皆様そして多くのロータリアンの皆様のご臨席を頂きました。又　姉妹クラブの台湾台中南区扶輪社の会員、タイ国アユタヤロータリークラブの会員の方もご参加いただきこの上ない光栄であり感激いたしました。ありがとうございました。

今年度も終盤に差し掛かり残す行事は親睦旅行と職業見学です。親睦、職業奉仕、両委員会の皆様、楽しい旅行を楽しみにしています。

創立35周年式典を契機に現状に満足することなくクラブの質を高めロータリアンの目的に沿い切磋琢磨してまいりたいと思います。
残り少ない年度ですが気を引き締めて怪我のないよう頑張ります。
有難うございました。

台中南区 RC 浅草振袖さんと

式典後楽しくダンス

石田会長と台中南区 RC パレット会長

石田会長夫妻とパレット会長夫妻

春日部イブニングロータリークラブ 創立15周年記念式典終わる

春日部イブニングロータリークラブ
会長　早川　芳夫

5月17日（日）午後1時30分より、日頃の例会場であるウェディングパレス大榎に於て、早川芳夫会長、清水肇幹事、寺門好雄実行委員長のもと、創立15周年記念式典が開催されました。当クラブは、平成7年5月に創立、6月14日にRI加盟認証状をいただき、翌8年5月6日に認証状伝達式を執り行いました。創立時は会員数32名だった我がクラブも、今年度当初は18名の会員でスタートし、小規模クラブの名を余儀なくされていましたが、早川会長の快進撃で、6名の新会員増強と1名の企業内人事交代があり、現在数24名のクラブとして、にわかに活気を呈して参りました。同時に今年度は、当クラブから島村廣幸会員が第6グループガバナー補佐に選出され、グループゴルフやIMへの支援体制を組んでの15周年記念式典の開催でした。親クラブたる春日部ロータリークラブ様の強力なご支援のおかげで各事業が成功裏に実施できたことは言うまでもありませんが、会員増強というクラブ内の活気が大きく作用したことも否めない事実と思われます。

さて、15周年記念式典には、岩渕均ガバナーをはじめ、春日部市長石川良三様、RI元理事田中作次様、春日部商工会議所会頭海老原武士様やスポンサークラブである春日部ロータリークラブの小島喜久雄会長や山田誠治拡大補佐他、第6グループ各クラブ会員の皆様や、友好クラブとして第7グループの幸手中央クラブ会員の皆様にご臨席を賜りました。

第1部記念式典では、来賓祝辞として岩渕ガバナーから当クラブの活動状況、特に島村ガバナー補佐選出のクラブであることや「第5回ちびっ子サッカー大会」を主催していること、6名の新会員増強のことなどをご紹介いただき、お褒めのことばと共に今後への激励を賜りました。RI元理事の田中作次様は、当クラブ創立時のガバナーであり、田中様のクラブ拡大方針と春日部クラブのおかげで当クラブが誕生した訳ですが、当時の懐かしい状況を交えてご祝辞を述べていただきました。

なお、記念事業として、ロータリー財団及び米山記念奨学会への金一封、さらに春日部市社会福祉協議会へ車いす11台の寄贈を行いましたのでご報告致します。

第2部はアトラクションとして、春日部市在住のソプラノ歌手、原田泉さんと山﨑薫さんの「ハートフルコンサート」で楽しみ、午後4時からの第3部の祝賀パーティーでは、ご参加いただいた皆様が楽しく和気藹々たる時間を過ごしていただき、たいへん心に残る15周年となりました。ご臨席いただきました関係各位の皆様に心より御礼申し上げます。

クラブ合併後一年間を振り返って

吉川ロータリークラブ　根本　定一

吉川クラブと吉川イブニングクラブが合併して何事も無かったように一年が過ぎようとしております、合併して好かったのかどうか私には今、判別評価する事が出来得ません。

今思うに、合併までの道程を振り返れば、短くも有り長くも有り、其の思いは単純のように思われます。

何故なら「合併なくしてクラブの継続は在り得ないのではないか！」との危機感を抱いたからに過ぎません、会員の高齢化、会員増強の停滞と自然減少、危機感は有るが一歩前に出る事をしない仲良しクラブ、クラブに合併提案する一途な思いのある会員がいない事、又、クラブが自然消滅しても会員個人には大きな被害が及ばない事、“何とか成るさ“の思いが有るのではと感じて行動を起こしました。　私は、2004～2005年度緊急で途中から初幹事、2005～2006年度会長エレクト、2006～2007年度会長、2007～2008年度も緊急で途中から二度目の幹事、この様な経歴と2006～2007年度の吉川イブニングクラブ、松伏クラブの会長との出会い、人数は少ないが当クラブ特定会員の協力と励まし、そして2007～2008年度ガバナーの協力、今振り返ると周りの条件が整っていた様な気が致します。

合併経過は2005～2006年度次年度会長幹事会の席で吉川イブニングクラブ会長に合併の話しを打診、その場で簡単に拒否され、2006～2007年度開始直後に会長幹事会で松伏クラブも加わり３クラブ合併構想を再開し年度内に結論を出す事を約束、各クラブ理事会の承認を取り意識の統合を行なうが吉川イブニングクラブはなんとなく了承吉川クラブはまとまらず松伏クラブもまとまらず年度終了、2007～2008年度再び吉川クラブと松伏クラブ各クラブで意識の統合を再度行なうが松伏クラブは合併見送り、吉川クラブは年度後期始めに一番反対であった当年度会長が了承、急遽２クラブで合併委員会発足し合併に至りました。

合併での個別詳細は会員の個人名が出ますので控えさせて頂きました。旧吉川クラブでの葛藤は各会員それぞれの思いがあり三名の退会がありましたが、現在の吉川クラブは活気溢れる和やかなクラブです。合併後二年度目（2009～2010年）も活動計画内容に余裕をもって計画され会員増強も見込みが出てきて明るい見通しです。

2008－09年度表彰を受けた奉仕プロジェクト

今年度も様々なプロジェクトが実施されましたが、皆様のクラブで今後の活動の参考となるよう、表彰を受けたプロジェクトを紹介致します。

RI 意義ある業績賞

戸田ロータリー・クラブ
プロジェクト名：「河川浄化」EM 菌団子
プロジェクト概要：市内を流れる川、菖蒲川にEM 菌団子を年５回に亘り投下し、川底にたまったヘドロを分解し、河川浄化に貢献する。
市内 NPO 団体、菖蒲川付近の地元中学生・教師を含む、総勢100名によるプロジェクト。
菌が活性する６月～11月まで、月１回のペースで団子を作成し、投下する。
河川浄化はもとより、地元団体及び市民へロータリー・クラブの奉仕活動の PR も図る。

協同プロジェクト最高賞１

大宮シティロータリー・クラブ
プロジェクト名：ミャンマー・サイクロン被害者に対する古着の支給
協同団体：NGO Myanmar Geosciences Society
プロジェクト概要：大宮シティロータリー・クラブ、大宮武蔵野高校インターアクト・クラブ、ボーイスカウト、さいたま市立大宮小学校 PTA、埼玉大学ミャンマー留学生協会が古着を回収し、ミャンマー・サイクロン被害者に支給する。古着回収運動を通じ、青少年の健全育成を図る。
埼玉新聞の記事としても取り上げられ、ロータリーに対する公共イメージのアップにつながった。

協同プロジェクト最高賞２

川口東ロータリー・クラブ
プロジェクト名：ミャンマー・サイクロン被害者に対する古着の支給
協同団体：NGO Myanmar Geosciences Society (MGS)
プロジェクト概要：ミャンマーデルタ地帯を襲った巨大サイクロン・キルギスの被災者に対して古着を送る人道支援プロジェクト。地区内全クラブへ協力要請、並びに埼玉新聞に記事となって紹介されるなどして、広く市民レベルからの支援を受け、古着30トン超、義援金140万円が集まった。現地支援団体 MGS と協同で支援物資と義援金を引渡した。

協同プロジェクト最高賞３

春日部ロータリー・クラブ
プロジェクト名：タイ王国山岳民族教育支援プロジェクト
協同団体：NGO 団体さくらプロジェクト
プロジェクト概要：NGO さくらプロジェクトが経営する山岳民族教育支援施設に安全な水を確保する為の井戸掘り及び井戸浄化システムの寄贈。更に、同所に快適な教育環境を作るために、サッカーボール、卓球台、パソコン、事務机、椅子、作業台も寄贈した。

協同プロジェクト最高賞４

越谷北ロータリー・クラブ
プロジェクト名：ラオス国における小学校建設及び備品等の支援
協同団体：越谷ユネスコ協会
プロジェクト概要：ラオスの子ども達の識字率向上のために、サックムアン村にある小学校の改築を行い、併せて、教材、教具、服などの備品も供給した。越谷ユネスコ協会との協同事業のため、一般市民の関心が高く、ダンボール箱70箱に達する教材等が市民より送られた。地元新聞にも取り上げられロータリーの公共イメージアップにつながった。

協同プロジェクト最高賞５

戸田ロータリー・クラブ
プロジェクト名：カンボジア・バカオ中学校に井戸を掘る事業

P15へ続く→

ロータリー財団

大口寄付　40,250＄
ベネファクター(8)

東条和彦
（大宮東）
平成21年６月22日

大口寄付　22,000＄

杉田政男
（岩槻東）
平成21年６月２日

大口寄付　18,410

田中徹夫
（岩槻東）
平成21年６月２日

大口寄付　17,976＄

市野一郎
（川口むさし野）
平成21年５月19日

大口寄付　15,079.82＄

吉田豊治
（越谷南）
平成21年６月12日

M･P･H･F(8)

池口順造
（大宮北）
平成21年１月30日

M･P･H･F(6)

山根健久
（浦和北）
平成21年１月22日

M･P･H･F(4)

遠藤正明
（浦和南）
平成21年５月25日

M･P･H･F(4)

茅野猛朗
（浦和南）
平成21年５月25日

M･P･H･F(4)

小谷野堅太郎
（浦和中）
平成21年５月29日

M･P･H･F(4)

三國　明
（春日部西）
平成21年６月10日

M･P･H･F(4)

仲島行男
（川口北東）
平成21年６月17日

M･P･H･F(3)

井上　功
（春日部南）
平成21年３月11日

M･P･H･F(3)

本澤　繁
（さいたま中央）
平成21年５月14日

M･P･H･F(3)

村田睦幸
（春日部西）
平成21年６月10日

M･P･H･F(3)

小林隆敏
（浦和南）
平成21年６月23日

M･P･H･F(3)

川田裕一
（浦和南）
平成21年６月23日

M･P･H･F(2)

高橋一哲
（大宮北）
平成20年12月11日

M･P･H･F(2)

桑原次男
（さいたま中央）
平成21年５月21日

M･P･H･F(2)

成田　忠
（川口）
平成21年５月28日

M･P･H･F(2)

佐々木洋四郎
（春日部西）
平成21年６月10日

M･P･H･F(2)

平沼邦康
（大宮東）
平成21年６月22日

M･P･H･F(1)
ベネファクター(1)

若木健一
（杉戸中央）
平成21年３月24日

M･P･H･F(1)

戸高康之
（浦和北）
平成21年２月26日

M･P･H･F(1)

藤波恒男
（浦和北）
平成21年２月26日

M･P･H･F(1)

井原　正
（さいたま中央）
平成21年５月21日

M･P･H･F(1)

仙波邦博
（さいたま新都心）
平成21年６月９日

P･H･F

浦野恭行
（浦和北）
平成21年２月26日

P･H･F

熊谷太一
（春日部南）
平成21年３月11日

P･H･F

斉藤宮子
（春日部南）
平成21年３月11日

P･H･F

杉村きくの
（春日部南）
平成21年３月11日

P･H･F

石川眞佐江
（松伏）
平成21年５月26日

P･H･F

越谷南
（越谷南）
平成21年６月８日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー(29)

恩田勇次郎
（八潮）
平成21年６月30日

米山功労者メジャードナー(21)

高田啓一
（鳩ヶ谷シティ）
平成21年６月19日

米山功労者メジャードナー(15)

牧内　操
（鳩ヶ谷）
平成21年６月11日

米山功労者マルチプル(7)

小山直樹
（春日部イブニング）
平成21年５月14日

米山功労者マルチプル(6)

雨甲斐　隆
（八潮中央）
平成20年10月６日

米山功労者マルチプル(6)

佐世　芳
（浦和西）
平成21年４月17日

米山功労者マルチプル(6)

郉田　茂
（吉川）
平成21年６月30日

米山功労者マルチプル(4)

島村廣幸
（春日部イブニング）
平成21年５月14日

米山功労者マルチプル(4)

岡田勇作
（吉川）
平成21年６月30日

米山功労者マルチプル(4)

河邉壽郎
（さいたま中央）

米山功労者マルチプル(3)

加藤修三
（草加イブニング）
平成21年６月30日

米山功労者マルチプル(2)

峯　徹
（鳩ヶ谷シティ）
平成21年６月19日

米山功労者マルチプル(2)

中里　仁
（岩槻中央）
平成21年６月24日

米山功労者マルチプル(2)

河井孝夫
（草加イブニング）
平成21年６月30日

米山功労者マルチプル(2)

篠宮時雄
（草加イブニング）
平成21年６月30日

米山功労者マルチプル(2)

芝田光男
（草加イブニング）
平成21年６月30日

米山功労者

創立35周年記念寄付
（越谷南）
平成21年６月８日

米山功労者

小林利雄
（草加21）
平成20年10月28日

米山功労者

平良嘉浩
（草加21）
平成20年10月28日

米山功労者

葭谷広行
（浦和イブニング）
平成21年１月30日

米山功労者

早川芳夫
（春日部イブニング）
平成21年５月14日

米山功労者

熊谷太一
（春日部南）
平成21年６月26日

米山功労者

杉村きくの
（春日部南）
平成21年６月26日

新会員

松尾富士雄
（八潮）
平成20年10月28日入会
㈲松装
室内装飾工事販売

宮本慶通
（松伏）
平成21年３月７日入会
㈻たから幼稚園
教育

滝澤弘樹
（八潮）
平成21年３月31日入会
㈱ビームス
通信事業

水野　壽
（八潮）
平成21年３月31日入会
㈱ミズノ工業
管工事業

矢嶋敦史
（桶川）
平成21年４月８日入会
株式会社 BIG 優
自動車鈑金業

橘　和宏
（三郷中央）
平成21年４月28日入会
アリコジャパン
生命保険

土方浩市
（浦和）
平成21年５月８日入会
日興コーディアル証券㈱浦和支店
証券業

武藤正己
（さいたま新都心）
平成21年５月11日入会
三井住友海上火災保険㈱
火災保険業

中野　誠
（春日部西）
平成21年５月14日入会
㈱中野電業社
電気工事

伊田雄二郎
（大宮西）
平成21年５月15日入会
東和産業㈱
建築材料業

加藤進久
（久喜菖蒲）
平成21年５月21日入会
㈱桧家住宅
総合建設業

戸田　正
（川口）
平成21年５月21日入会
川口信用金庫
信用金庫

岡本圭司
（大宮シティ）
平成21年５月27日入会
岡本会計事務所
税務会計

中嶋俊晴
（春日部南）
平成21年５月27日入会
㈲フジキュウ物流サービス
一般区域貨物運送

馬場知範
（鴻巣水曜）
平成21年６月１日入会
㈱キュアメディカル
調剤薬局

三月田　昇
（越谷）
平成21年６月２日入会
明治安田生命保険㈱越谷支社
生命保険

鵜沢　勇
（大宮シティ）
平成21年６月３日入会
あけぼの建設㈲
不動産管理

星野敦鋭
（越谷北）
平成21年６月３日入会
株式会社エービー
自動車販売

新保敬子
（浦和東）
平成21年６月４日入会
シンポ歯科クリニック
歯科医

風間　健
（大宮シティ）
平成21年６月17日入会
㈱高砂建設
不動産業

小滝敏郎
（浦和南）
平成21年６月22日入会
税理士法人　小滝会計
税理士

樋口雅之
（上尾）
平成21年６月25日入会
㈱アーク
不動産賃貸

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。

中島文雄 会員
（浦和）
平成21年１月19日
享年57歳

細田善七 会員
（戸田）
平成21年５月14日
享年86歳

岩崎　清 会員
（浦和）
平成21年６月４日
享年72歳

島田益男 会員
（久喜菖蒲）
平成21年６月28日
享年79歳

おわびと訂正
月信12号ロータリー財団寄付で誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。
ロータリー財団
（誤）石野榮一（草加21）
（正）石野榮一（越谷南）

→P12からの続き

協同団体：JHP 学校をつくる会
プロジェクト概要：カンボジアのバカオ中学校に、きれいな水を供給する為の井戸の寄贈。学校が建設されても、生活をするための水を汲みに行くため、学校に通えない生徒がいるという現状を、現地に密着した活動をしている上記団体より聞き、学校に通える環境を整えることを目標とした。

ガバナー特別賞１
上尾東ロータリー・クラブ
プロジェクト名：原山（どんぐり山）再生プロジェクト
プロジェクト概要：放置されていたどんぐり山を地元の団体などと共同して下草刈りや間伐を行って、市民の憩いの場に変えることに成功した。クラブ創設25周年記念事業の一貫として、地元中学校・高校の吹奏楽部によるミュージックフェスティバルも実施した。

ガバナー特別賞２
久喜菖蒲ロータリー・クラブ
プロジェクト名：財団学友等によるポリオ撲滅チャリティコンサート
プロジェクト概要：久喜菖蒲ロータリー・クラブ推薦の財団学友が中心となり、埼玉芸術劇場でポリオ撲滅チャリティコンサートを実施した。同クラブ会員を始めとした大勢の入場者があり、その収益金をR財団に寄附することができた。

2008～'09年度 5月の会員数及び出席報告

グループ	クラブ名	2008年7月1日現在	内女性	当月末会員数	内女性	当月入会	当月退会	増減	当月出席率	当月順位	通算順位
第一グループ	浦和	102	2	105		1	1	3	93.65	14	7
	浦和東	73		73					90.38	24	16
	浦和南	37		38				1	84.85	40	12
	浦和中	44	2	42	2			−2	80.62	55	42
	浦和ダイヤモンド	19	10	21	11			2	98.40	3	1
	第1グループ計	275	14	279	13	1	1	4	89.58		
第二グループ	浦和北	79	6	75	5		1	−4	93.08	17	6
	さいたま中央	48		51	2		1	3	82.84	47	46
	浦和西	14	3	13	2			−1	82.05	50	23
	浦和北東	40	1	39				−1	68.11	76	71
	さいたま新都心	38		40		2		2	92.50	19	14
	浦和イブニング	11	1	9	1			−2	78.00	63	65
	第2グループ計	230	11	227	10	2	2	−3	82.76		
第三グループ	大宮	59		61				2	79.39	59	49
	大宮南	35	5	36	5			1	83.33	43	41
	大宮中央	58		54			1	−4	76.94	65	76
	大宮南東	8	2	8	2				87.50	34	37
	大宮シティ	56	6	60	6	1		4	79.88	58	54
	さいたま欅	21		22	2			1	71.21	73	59
	第3グループ計	237	13	241	15	1	1	4	79.71		
第四グループ	大宮西	46		47				1	64.71	78	74
	岩槻	35	3	38	4			3	60.00	81	80
	大宮北	32	1	31	1			−1	72.83	70	56
	大宮南西	17	1	18	1			1	62.96	80	78
	大宮東	41	1	37			1	−4	87.38	35	2
	岩槻東	34		33	1			−1	71.29	72	62
	大宮北東	17	2	21	2			4	80.95	54	69
	岩槻中央	19		19					78.43	61	21
	第4グループ計	241	8	244	9	0	1	3	72.32		
第五グループ	上尾	44		49	1	1		5	84.18	42	47
	鴻巣	36	1	35				−1	82.86	46	27
	桶川	28		30				2	87.77	33	43
	上尾西	52		49			2	−3	94.87	8	9
	北本	8		7				−1	64.25	79	77
	上尾東	26		25				−1	82.00	51	67
	上尾北	32		31				−1	96.15	5	28
	鴻巣水曜	33	3	31	3			−2	88.50	31	48
	桶川イブニング	18	2	17	2			−1	78.13	62	61
	第5グループ計	277	6	274	6	1	2	−3	84.30		
第六グループ	春日部	45		44		1		−1	96.40	4	15
	杉戸	29	2	26	2			−3	75.28	69	60
	春日部西	37	4	37	4	1			87.83	32	53
	庄和	24		22				−2	86.00	38	44
	春日部南	28	5	27	5	1		−1	70.84	74	75
	春日部イブニング	18	1	24	1			6	93.74	12	24
	杉戸中央	22		24				2	71.88	71	73
	第6グループ計	203	12	204	12	3	0	1	83.14		
第七グループ	幸手	47	3	45	2			−2	76.40	67	55
	蓮田	31		30				−1	93.33	15	39
	久喜菖蒲	56	2	55	2			−1	87.28	36	32
	栗橋	15		14				−1	88.61	29	30
	白岡	5	1					−5			
	幸手中央	25	1	25	1				80.00	56	63
	第7グループ計	179	7	169	5	0	0	−10	85.12		
第八グループ	越谷	77		77			1		100.00	1	5
	越谷南	47	2	42	2			−5	88.60	30	64
	越谷北	45		51				6	90.47	23	35
	越谷東	45	4	48	6	1		3	83.33	43	51
	越谷中	17	1	17	1				67.19	77	79
	第8グループ計	231	7	235	9	1	1	4	85.92		
第九グループ	草加	23	2	19	2		3	−4	68.62	75	81
	八潮	49	6	50	5			1	91.30	21	34
	草加南	18	2	16	2		3	−2	76.92	66	58
	八潮イブニング	26		28	1			2	89.28	25	31
	草加イブニング	11		11					78.79	60	52
	八潮中央	17		16				−1	91.66	20	4
	草加中央	27		27	1				94.40	10	10
	八潮シティ	18		18					75.92	68	70
	草加21	10	4	10	4				80.00	56	11
	第9グループ計	199	14	195	15	0	6	−4	82.99		
第十グループ	吉川	31	2	32	2			1	90.63	22	36
	三郷	31	2	28	2			−3	85.72	39	40
	三郷中央	25		26				1	88.89	26	25
	三郷ウェンズデー	19	1	20	2			1	94.92	7	33
	松伏	12	2	13	3			1	94.87	8	8
	第10グループ計	118	7	119	9	0	0	1	91.01		
第十一グループ	川口	73	11	79	11	1	1	6	77.14	64	66
	鳩ヶ谷	30		31	1			1	96.15	5	45
	川口東	21	1	20	2		1	−1	84.75	41	29
	川口・鳩ヶ谷武南	30	2	29	2			−1	94.33	11	38
	川口モーニング	28		29				1	98.57	2	26
	川口南	32	6	32	5				81.25	53	72
	鳩ヶ谷シティ	19	2	16	1			−3	93.33	15	22
	第11グループ計	233	22	236	22	1	2	3	89.36		
第十二グループ	戸田	52	5	53	6		1	1	81.70	52	50
	蕨	32	1	31	1			−1	92.60	18	20
	川口西	32	4	27	4			−5	83.33	43	57
	戸田西	33	3	32	3		1	−1	88.70	28	18
	川口北	34		35				1	93.66	13	3
	川口北東	37	3	34	3		2	−3	82.60	48	17
	川口中央	14	1	16	1			2	88.87	27	13
	川口むさし野	14		16				2	82.22	49	19
	戸田イブニング	21		20			1	−1	86.25	37	68
	第12グループ計	269	17	264	18	0	5	−5	86.66		
	地区合計	2,692	138	2,687	143	10	21	−5	84.41		

2008～'09年度　6月の会員数及び出席報告

グループ	クラブ名	2008年7月1日現在	内女性	当月末会員数	内女性	当月入会	当月退会	増減	当月出席率	当月順位	通算順位
第一グループ	浦　　和	102	2	102			3		94.50	8	6
	浦和東	73		73	1	1	1		85.44	42	20
	浦和南	37		37		2	3		92.21	14	12
	浦和中	44	2	41	2		1	−3	86.25	41	41
	浦和ダイヤモンド	19	10	21	11			2	98.60	2	1
	第1グループ計	275	14	274	14	3	8	−1	91.40		
第二グループ	浦和北	79	6	73	5		2	−6	90.57	22	7
	さいたま中央	48		51	2			3	86.28	40	47
	浦和西	14	3	13	2			−1	90.38	23	22
	浦和北東	40	1	38			1	−2	75.40	68	72
	さいたま新都心	38		40				2	91.50	18	15
	浦和イブニング	11	1	9	1			−2	77.77	65	65
	第2グループ計	230	11	224	10	0	3	−6	85.32		
第三グループ	大　　宮	59		57			4	−2	84.06	46	48
	大宮南	35	5	36	5			1	80.55	57	44
	大宮中央	58		50			4	−8	72.03	75	76
	大宮南東	8	2	8	2				87.50	33	37
	大宮シティ	56	6	59	6	2	3	3	82.31	53	55
	さいたま欅	21		18	2		4	−3	81.82	54	59
	第3グループ計	237	13	228	15	2	15	−9	81.38		
第四グループ	大宮西	46		43		1	5	−3	83.88	48	70
	岩　　槻	35	3	38	4			3	73.50	72	78
	大宮北	32	1	26	1		5	−6	68.59	78	58
	大宮南西	17	1	14	1		4	−3	62.96	81	80
	大宮東	41	1	37				−4	87.84	31	3
	岩槻東	34		33	1			−1	70.32	76	63
	大宮北東	17	2	19	2		2	2	81.04	55	69
	岩槻中央	19		19					83.97	47	25
	第4グループ計	241	8	229	9	1	16	−12	76.51		
第五グループ	上　　尾	44		46	1	1	4	2	90.31	24	46
	鴻　　巣	36	1	35				−1	91.43	19	24
	桶　　川	28		29			1	1	93.05	13	40
	上尾西	52		45			4	−7	95.50	4	9
	北　　本	8		7				−1	75.00	69	77
	上尾東	26		23			2	−3	69.60	77	68
	上尾北	32		31				−1	93.27	11	26
	鴻巣水曜	33	3	32	3	1		−1	78.33	62	49
	桶川イブニング	18	2	17	2			−1	82.35	52	61
	第5グループ計	277	6	265	6	2	11	−12	85.43		
第六グループ	春日部	45		43			1	−2	94.73	7	14
	杉　　戸	29	2	25	2		1	−4	79.80	61	60
	春日部西	37	4	37	4				84.98	44	52
	庄　　和	24		22				−2	87.00	36	45
	春日部南	28	5	27	5			−1	75.89	67	75
	春日部イブニング	18	1	23	1		1	5	86.68	37	27
	杉戸中央	22		24				2	75.00	69	73
	第6グループ計	203	12	201	12	0	3	−2	83.44		
第七グループ	幸　　手	47	3	45	2			−2	77.84	64	56
	蓮　　田	31		29			1	−2	82.50	50	39
	久喜菖蒲	56	2	54	2		1	−2	87.07	35	33
	栗　　橋	15		13			1	−2	88.61	29	29
	白　　岡	5	1					−5			
	幸手中央	25	1	25	1				73.00	73	64
	第7グループ計	179	7	166	5	0	3	−13	81.80		
第八グループ	越　　谷	77		78		1		1	95.13	5	4
	越谷南	47	2	42	2			−5	88.49	30	62
	越谷北	45		51				6	87.73	32	34
	越谷東	45	4	46	6		2	1	86.46	39	50
	越谷中	17	1	17	1				72.50	74	79
	第8グループ計	231	7	234	9	1	2	3	86.06		
第九グループ	草　　加	23	2	19	2			−4	66.66	80	81
	八　　潮	49	6	50	5			1	86.63	38	35
	草加南	18	2	13	1		5	−5	100.00	1	54
	八潮イブニング	26		28	1			2	90.28	25	31
	草加イブニング	11		11					78.18	63	53
	八潮中央	17		15			1	−2	89.61	28	5
	草加中央	27		27	1				90.00	26	10
	八潮シティ	18		18					68.05	79	74
	草加21	10	4	9	3		1	−1	90.00	26	11
	第9グループ計	199	14	190	13	0	7	−9	84.38		
第十グループ	吉　　川	31	2	30	1		2	−1	87.50	33	36
	三　　郷	31	2	28	2			−3	80.95	56	42
	三郷中央	25		24			2	−1	85.23	43	28
	三郷ウェンズデー	19	1	20	2			1	91.25	20	32
	松　　伏	12	2	12	3		1		96.15	3	8
	第10グループ計	118	7	114	8	0	5	−4	88.22		
第十一グループ	川　　口	73	11	79	11			6	74.68	71	66
	鳩ヶ谷	30		31	1			1	93.25	12	43
	川口東	21	1	20	2			−1	82.48	51	30
	川口・鳩ヶ谷武南	30	2	28	2		1	−2	83.25	49	38
	川口モーニング	28		29				1	94.05	9	21
	川口南	32	6	31	4		1	−1	80.47	59	71
	鳩ヶ谷シティ	19	2	15	1		1	−4	91.65	16	19
	第11グループ計	233	22	233	21	0	3	0	85.69		
第十二グループ	戸　　田	52	5	52	6		1		76.60	66	51
	蕨	32	1	30	1		1	−2	91.60	17	17
	川口西	32	4	25	3		2	−7	80.48	58	57
	戸田西	33	3	32	3			−1	90.62	21	18
	川口北	34		35				1	94.80	6	2
	川口北東	37	3	29	3		5	−8	84.76	45	23
	川口中央	14	1	16	1			2	91.88	15	13
	川口むさし野	14		15			1	1	93.34	10	16
	戸田イブニング	21		20				−1	80.26	60	67
	第12グループ計	269	17	254	17	0	10	−15	87.15		
	地区合計	2,692	138	2,612	139	9	86	−80	84.73		

ータリーでポール・パーシー・ハリスについて調べざるを得なくなり彼を通じてアメリカ社会を研究して見ると、中々捨て難い味があった。その結果すっかりアメリカ史にはまってしまい、日本人の平均以上に詳しくなったと自賛している。

アメリカ史の魅力はダイナミックな点で、島国育ちの我々の様な繊細さは微塵もない。アメリカ人は誰でも父祖の出身国を念頭に置いているにもかかわらず、常にそれを越えようとしている。誰が反対しても、自分達が正しいと考えたことを押し通す辺りが何ともうらやましい限りである。

歴史の勉強をするには通史から入るのが一般的だが、60代になったらそんな正規な方法は迂遠であり、何時迄経っても現代迄たどりつかない。1人だけ興味を持った人間を座標軸の中心に据えて、縦と横に伸張させるのが早い。嘘か本当かは判らないが、我が家の祖先は千葉常胤と言うことになっている。千葉氏は今の千葉県一帯で４００年位栄えた一族だから、南関東東部では末裔を名乗る連中ばかりで、珍しくない。

その常胤を中心に置いて、彼の先祖や子孫を調べると、意外な親戚が出て来る。古今伝授の東常縁や明治のお家騒動となった相馬家も遠縁に当る。同僚を見ると、畠山重忠や梶原景時等の鎌倉御家人が居る。何となく顔なじみになった様な気がするから、妙なものである。

私の場合、アメリカ史の中心はポール・パーシー・ハリスで、たまたま同業者だったことも幸いしている。彼の先祖やミドルネームをたぐって行くと、面白い話も出て来る。ポールの生きた時代を調べると、アメリカ史の内面も判って来る。彼は子供が居なかったので子孫は無縁になってしまうが、彼の死んだ年には私も小学生になっていたから、彼の死後の歴史は現代史で日本と共通である。

ポールを知ったことでアメリカ史を読み、先祖を尋ねてイギリス史にも触れた。これもロータリーの楽しみ方だ、と私なりに理解している。

「ロータリーエッセイ」をご愛読いただきまして有難うございます。このスペースをお借りして、このエッセイの誕生あるいはその反響などを記載させていただきます。

私は、ガバナー月信に「連載もの」を掲載することを決めていましたので、浦和ロータリークラブ内で一番の読書家である矢作弁護士に執筆をお願いしました。矢作先生は博学な方で、2002年、クラブ会長を引き受ける時は、難解と言われる「正法眼蔵」を読まれていたそうですが、会長の指名を受けてからは、「ポール・パーシー・ハリスの伝記」と「ロータリーの理想と友愛（ポールP.ハリス著・米山梅吉訳）」を熟読されたとのことです。

先生は、狭い意味でのロータリーに関することだけでなく、広く歴史・地理・文学等の分野を盛り込んだ「ロータリーに関するエッセイ」を書いてくださる、という提案をしてくださいました。

結果は、期待通り大変興味深い連載記事になりました。通常は、「ロータリー」と云うと、ロータリー創設の1905年か或いはポールP.ハリスの生まれた1868年頃から始まりますが、矢作先生の発想は、ロータリー創設年を250年も遡る「ピューリタン革命」あるいは「メイフラワー号」から始まりました。

全13回の目次は下記の通りですが、宗教、イギリスの歴史、イギリス国王、南北戦争、アメリカ大膨張時代、ミドルネーム、更には、哲学者エマソンの思想など、どれをとっても興味深い話です。

公式訪問の際でも、「面白い」「毎号読んでるよ」「会長挨拶に引用している」等々、素晴らしい評判を伺いました。大変評判がよかったので、この「ロータリーエッセイ」を小冊子に纏めようと考えています。ご関心ある方がいらしましたら、私までお申し出ください。一年間お付き合いいただきまして有難うございました。

（2008ー09年度ガバナー　岩渕　均）

ロータリーエッセイの掲載内容

(1) ポールへの興味
(2) メイフラワー号とハリス家の関係
(3) 独立戦争前後と宗教的不寛容排除
(4) ゴールドラッシュとポールの母方祖父
(5) 南北戦争と戦争絶対反対
(6) 大膨張時代とポールの青春遍歴
(7) ロータリアンへの教訓
(8) ポールがロータリーに求めたもの
(9) シカゴでの弁護士生活
(10) ポールのミドルネーム
(11) エマソンの思想とロータリー
(12) ポールの性格
(13) アメリカ史の魅力

ロータリーエッセイ

⒀ アメリカ史の魅力

浦和ロータリー・クラブ　矢作　好英

現在のアメリカ合衆国は世界国家だから、その社会を知らないと生活出来ない。私は地方都市の弁護士だから、輸出入や国際的契約とは無縁の仕事をしているが、アメリカの圧力を感じている。

今進行中の司法改革は日本司法界のアメリカ化で、弁護士大増員と裁判員制度が実行されている。

アメリカ人は世界中で彼等向きの社会を作ろうとしているが、一つは議会制民主主義、もう一つは正当な自由競争である。ギリシア以来の伝統のあるヨーロッパ社会にはなじみ易いが、東洋的専制君主が永い間支配して来た地域では中々簡単に行かず、表面的にはアメリカ式でも、現実にはファミリーが議会と財界を牛耳っている国がある。アメリカ的外見とアジア的君臨体制との矛盾から、無用な内戦や革命が何度も起っている。

塩野七生女史の「ローマ人の物語」全15巻は1年1冊のペースで出版され、平成18年末に完結したが、ローマ建国から西ローマ滅亡迄約１２００年の歴史を語っている。７００万部売れたと言うから、各巻50万部の割合だが、平均的日本人の西洋史の知識では到底全巻読了とは行くまいと思っている。多分クレオパトラの死と共に、読者の熱も冷めてしまうだろう。

室町時代の大学者三条西実隆の日記を見ると、彼は大名や高級武士に頼まれて、源氏物語を筆写して送っているが、「あの侍は未だ諦めないで、続きを送ってくれと言って来ている」と呆れている処がある。古来源氏物語に挑戦する読者は多いが、ほとんどの者が須磨、明石の辺でギブアップしてしまうので、須磨源氏の異名を取っている。

塩野さんの著作も、「クレオパトラローマ」と言われるかも知れない。

「ローマ人の物語」は日本人ビジネスマンの間で大流行し、銀行支店長等も競って読んでいたが、その理由は、世界国家アメリカ人の思考を知るには、ローマ人に学ぶべきである、と言う。

アメリカ人とローマ人は確かに行動形態や生活様式が良く似ている。どちらも多民族の混合国家で、余り差別をしない。

アメリカ人は自分達の考え方通りの生活が出来る環境を作ったし、ローマ人も自分流の生活を構築した。何処に行っても水道を敷き、大浴場を造った。

アメリカの大統領は絶大な権限を持っているが、東洋的専制君主と違ってオールマイティではない。議会との折合いも必要であり、4年毎に選挙がある。チェックアンドバランスの感覚が権力機構について廻るから、大統領も常に気を配る必要がある。ローマも皇帝制にはしたけれど、元老院の動向を無視すると淘汰される。

だからローマ人を研究すればアメリカが判る、と言うのも一つの見解ではある。ところが決定的相違点は食の問題である。アメリカを旅行した人は直ぐ気付くだろうが、アメリカ人は「生きる為に食べる」のであって、「食べる為に生きる」のではない。ボリュームと栄養があれば、味は塩と胡椒だけで足りる。ラスベガスのレストランで出された食事にはうんざりしたものである。

一方ローマ人は世界中の珍味を集めて賞味するのを好み、しかも腹が一杯になると、吐いて又食べると言う喰道楽である。食は人生の基本的要素だから、この問題がこの様に違うことは人生への取組み方にも変った点が出るだろう。

私の意見では、アメリカ人を知るには、今のアメリカ人を作った歴史を研究するのが捷径である。しかしながら、アメリカ史はとっつき難い上に、物語性がないのである。アメリカ建国は１７８３年だから、２２５年前で、日本では田沼意次失脚３年前である。何処の国の建国伝説にもロマンやいかがわしい点があるものだが、アメリカ史には味も素気もない。イギリスの税金に反発して独立戦争を起し、軍資金の借入返済の為にくっついただけの国である。

それでは面白くも何ともないか、と言われるとそうでもない。私は初めアメリカ史を敬遠して来たが、ロ

写真で見る ロータリーとその家族

ローターアクト関東ブロック研修会

第20回関東ブロック研修会に参加

RLI
(ロータリーリーダーシップ研究会)

RLI の意義を語る南園日本支部長

RLI の趣旨を聞くロータリアン

サイクロン・ナルギス被災児童・学生のための教育支援金寄贈のご報告

川口東ロータリークラブ
奉仕プロジェクト委員長　隅内　道三

▲支援会（現地通貨）贈呈（MGS本部）

NGS ウィンスィン議長（中央）他 MGS 主要メンバー一同

09年４月17日～20日の日程で、ミャンマー・ヤンゴン市を再訪問してまいりました。今回の訪問の目的は、昨年12月20日に川口駅前フレンディにて開催したサイクロン・ナルギス・チャリティー報告会の開催を機に発足した、経済的困窮状態にある被災児童や被災学生の学業継続を支援する「教育支援プロジェクト」に賛同して頂いた多くのロータリアンや一般市民の皆様からの寄付金（日本円で90万円・ミャンマー通貨864万チャット）を贈呈するためであります。

現地受入 NGO 団体である MGS（Myanmar Geosciences Society）のウィン・スィン議長やプロジェクト実行委員長で、昨年のチャリティー報告会に来日されたエイリン氏ご夫妻、それに米山記念奨学卒業生のタンザン君とそのご両親などと対面することができました。前回の古着40トンと余剰金36万円の寄付と合わせて、今回の寄付金も、被災孤児や両親を失った学生達のための教育支援金として、MGS の管理責任のもと有効に活用されることを確認してまいりました。贈呈式はヤンゴン大学内にある MGS 本部で執り行われ、現地通貨チャット（写真参考）をもって、議長に直接お渡しいたしました。ウィン・スィン議長からは川口東ロータリークラブを始めとするロータリアンの皆様、そして多くの日本の皆様に対して御礼のメッセージと感謝状を預かってまいりました。

このページは皆様のクラブやロータリー家族からの投稿を写真入りで掲載しました。たくさんのご投稿ありがとうございました。